

令和8年3月27日

## 令和7年度 第3回 大阪市立木川小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立木川小学校

校園長名 小倉 猛昭

日時	令和8年3月26日(木)	
場所	木川小学校 多目的室	
出席者	委員 など	5名
	校園	校長 教頭
	区役所	1名
議題	(1) R7年度 全国体力・運動能力、運動習慣調査 結果と分析について (2) R7年度 運営に関する計画(最終評価)について (3) その他 来年度学校協議会委員継続について	
協議 要旨	協議の結果	
	(1)	○評価の全般についておおむね承認された。
	(2)	○結果の説明についておおむね承認された。
	意見の概要	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方の自己評価が高まっており大変良いことである。</li> <li>・不登校の問題が気にかかる。家庭の不安定さが原因とのことだが、大阪市全体でそのような傾向なのか。→大阪市全体としてはいじめ等の人間関係に伴うものも多いと聞いている。家庭の原因が課題なのはあくまで本校でのこと。</li> <li>・不登校の対策としてはどのようなものがあるのか。→SSRがその一つである。</li> <li>・大人がいないところ(放課後の遊び方等)でのマナーが気になっている。→学校でも対応に苦慮している。家庭の協力が必要。</li> <li>・算数科の成果が出ているのは喜ばしい、今後はどうするのか。→再度、国語科の研究に取り組んでいく。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・木川小学校の特徴として、「握力」「シャトルラン」の値が高い。反面、「長座体前屈」「50m走」の値が低い。今後どのようなことを行っていくのか。→体育の授業を充実させていくのはもちろん、トップアスリートの招聘や、淀川区の事業の活用も視野に入れていきたい。しかし、講堂等の建て替え工事に伴い、講堂が使用不可であり、運動場が半分ほどに縮小しているため、活動にも限界がある。今後、児童の体力低下も否めない。</li> </ul>

	(3) ○委員の継続について了承された。	・統合に向けて、3校の打ち合わせも必要になってくる。
協議資料	R7年度 全国体力・運動能力、運動習慣調査 結果と分析 R7年度 運営に関する計画（最終評価）	
備考	傍聴者[ 0 ]名	